

## イクボス7か条

- 1 「ワーク」一辺倒ではなく、部下が「ライフ」（子育て、介護、地域活動など）にも時間を割くことに、きちんと理解を示します。
- 2 ライフのための制度（育児休業や介護休暇の制度など）や法律（労働基本法など）について知っており、部下に休暇取得を促します。
- 3 人事異動や業務分担など、部下のライフに影響をおよぼす人事については、最大限の配慮をします。
- 4 育児休業取得者などが出ても、業務が滞りなく進むようにするために、組織内の情報共有の仕組みを作り、チームワークの醸成など、管理職としてのマネジメントを講じます。
- 5 部下がライフの時間を取りやすいように、会議の削減、書類の削減、意思決定の迅速化など、業務（事務）改善を進めます。
- 6 組織の長として、責務を果たし、成果をあげます。
- 7 ボス自ら、ワーク・ライフ・バランスを重視し、楽しみます。

平成27年 7月 7日

丸亀市副市長 徳田 善紀